

19 身近なきずについて

内 容

私が所属する「形成外科」には、創傷外科という分野があり、きずやきずあとを治すプロフェッショナルと自負しています。講演形式(質疑応答の形式でも可)になると思いますが、身近なきずについての話をさせていただくことで、地域の医療に貢献できると考えます。

対 象

誰でも可

実施時期

時期不問、平日日中は応相談、土曜日可

必要な設備等

講演形式の場合、マイク、プロジェクター、スクリーンもしくは大型モニターを要します。

担当講師

医学部医学科
鈴木 翔太郎(すずき しょうたろう)